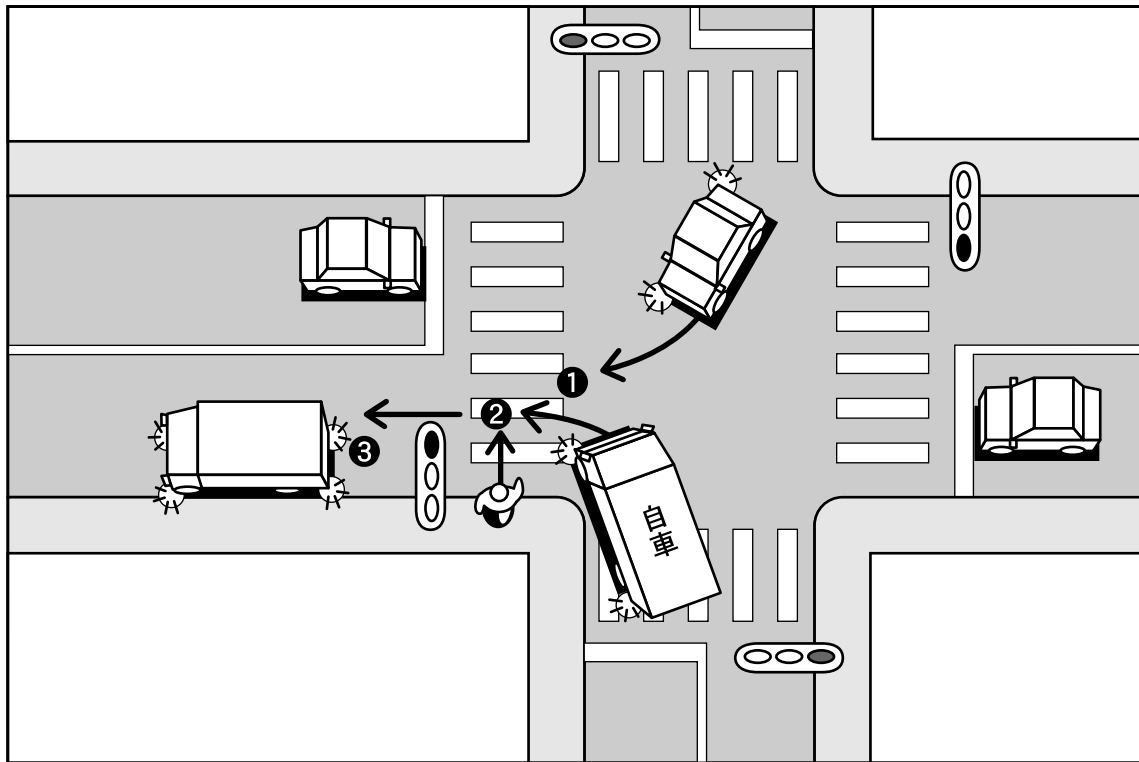


## 〔トラック5〕 交差点の左折



### 1. 主な危険要因の例

- ① 対向右折車が右折をしてくると、接触する危険がある。
- ② 歩行者が横断歩道を渡ってくると、はねる危険がある。
- ③ 横断歩道の先の状況を確認しないまま進行すると、横断歩道の先の駐車車両に追突する危険がある。

### 2. 安全運転の例

- ① 交差点に接近したときはスピードを落とす。
- ② 横断歩道の歩行者等の動向や対向右折車の動向にもよく目を配る。
- ③ 左折するときは徐行で進行するとともに、横断歩道の先の状況にも目を配り、駐車車両の有無等を確認する。

### 3. 乗務員指導のポイント

- ① 交差点左折時の安全走行について、特に次の点を指導する。
  - ・ 交差点に接近したときはスピードを落とす。
  - ・ 前車に続いて左折するときは、前車との車間距離を十分とる。
  - ・ 左側方および左後方の状況（二輪車等の有無）を確認する。
  - ・ 前車や横断歩道の歩行者や自転車、対向右折車等の動向に注意する。
  - ・ 左折時は徐行で進行し、歩行者や自転車が横断しているときは、必ず一時停止して通過を待つ。
- ② 横断歩道の先の状況にも注意し、駐車車両の有無や横断歩道外を横断しようとしている歩行者の有無などを確認するよう指導する。